

事業の基礎情報

事業実施地域	大分県別府市
人材育成の対象	大分県別府市に所在する大学に通う学生、市民、市内の福祉団体関係者及び自治体職員等
人材育成の手法	当事者ヒアリング、データ分析・地域公共交通に係る講義やワークショップ等を実施
人材育成の内容	データ活用とヒアリング内容を元に、学生・高齢者・障がい者等、及び観光客に寄り添ったインクルーシブな地域公共交通の在り方について検討し、利便性・持続的な利用率向上ができるコーディネーター人材を育成する。
想定育成人数	20名

取組の概要

(現状の地域課題と事業目的)

「インクルーシブな交通政策」の推進するための人材育成を目的とする。

- ①外国人受入整備に向けた移動サービスや情報案内等の充実
- ②交通データ分析に基づいた新たな観光付加価値の創出のためのコンテンツクリエイター人材の育成
- ③国内外の観光客に利用しやすいサービス・情報案内の充実や公共交通の利用を敬遠する原因や利用する際の不安などを払拭するための観光交通コーディネート人材を育成
- ④交通弱者と呼ばれる学生・高齢者・障がい者、そして本市に居住する外国人にとって利便性が高く、需要側・供給側ともに持続可能な地域公共交通に精通する地域調整プロデュース人材の育成

(事業の概要) 講師：外国人対応：（一社）ひとまちOita 交通：（一社）全国自治体ライドシェア連絡協議会 観光産業：（一社）B-bizLINK

- ①外国人観光客に公共交通利用に関するヒアリングを実施し、その内容を元に市内の大学に通う学生に対し、ガイド育成講座を実施
- ②公共交通の利用向上コンテンツ企画のワークショップ等を実施し、外国人観光客に対する実証検証した上で、実装に向けたワークショップを実施
- ③学生・高齢者・障がい者等へのヒアリングや交通事業者等データを素材として用い、データ活用の手法を身に付ける講義を通し、地域公共交通の政策立案のスキルを学ぶ
- ④湯けむりライドシェアを活用した新たな観光コンテンツの創出の実証を行う。

取組の詳細

(事業により見込まれる効果)

今後のインバウンド需要増による外国人観光客来訪、およびオーダーメイド型のサービス提供が確立されると公共交通利用の需要も増加していく。自家用有償旅客運送の制度を利用した湯けむりライドシェア導入により、育成された学生がドライバーとガイドを兼務することで、外国人観光客へのガイド対応と公共交通機関のニーズを合わせて提供可能となる。別府市ではドライバー確保が課題となることから、新たな人材確保対策として積極的に活用をしていく。

公共交通機関を利用した個人グループの周遊

利用増



公共交通機関の需要増加

タクシー不足、ドライバー不足の問題が発生

(事業実施手順・スケジュール)



(補助事業実施後の予定)

新型コロナウイルス感染症の影響により減少していたインバウンドの早期回復に繋げるため、新たな消費の開拓や魅力向上を図るため、そして別府市地域公共交通計画に掲げる目標を達成するためにも本事業で育成した人材を積極的に交通政策に関わり新たな付加価値の創出による地域経済の活性化につながる流れを作る。